

1日目:11月09日(火)

時間	講演番号 (★:学生)	発表形態	タイトル	発表者	座長	
9:30	9:45	開会挨拶・LOCアナウンス				
口頭発表①: 成層圏大気/短寿命成分 (@Zoom1)						
9:45	10:00	O1-01	ショート	陸別・昭和基地FTIRによるHFC-23, HCFC-22の観測	中島 英彰 国立環境研究所	永島 達也 (国立環境研究所)
10:00	10:15	★O1-02	ショート	近年の全球オゾン全量トレンド解析	鈴木 湧平 東北大学大学院 理学研究科	
10:15	10:30	★O1-03	ショート	対流圏オゾンの三酸素同位体組成を指標に用いた成層圏からのオゾン流入定量	許 昊 名古屋大学 環境 学研究科	
10:30	10:45	O1-04	ショート	モデルを用いた日本域におけるオゾン季節変動の将来変化	河野 なつ美 国立環境研究所	
10:45	11:00	休憩(15分)				
口頭発表②: 短寿命成分 (@Zoom1)						
11:00	11:15	★O1-05	ショート	西部北太平洋域における対流圏オゾン濃度の年々変動について	森脇 哲人 神戸大学大学院	中村 綾乃 (情報通信研究機構)
11:15	11:30	O1-06	ショート	熱帯西部太平洋域における大気中のヨウ素の動態観測	高島 久洋 福岡大学	
11:30	11:45	★O1-07	ショート	4方位角MAXDOASを利用したTROPOMI対流圏NO ₂ カラム濃度データの検証と補正	齊藤 輝 千葉大学 環境リモ ートセンシング研究 センター	
11:45	12:00	★O1-08	ショート	MOPITTとNICAM-TMの比較に基づくCO濃度および排出インベントリの評価研究	宮島 宏 千葉大学 環境リモ ートセンシング研究 センター	
12:00	13:10	昼休憩(70分)				
ポスターセッション① (@Zoom2 and Slack)						
13:10	13:50	※ポスター概要紹介(1分/1件)				石戸谷 重之 (産業技術総合研究所)
13:50	15:10	ポスター発表(前半40分奇数番号・後半40分偶数番号を中心に発表)				
15:10	15:20	休憩(10分)				
特別セッション: 大気化学の将来構想 (@Zoom1)						
15:20	15:30	S1-01	ショート	大気化学の将来構想2022-32へ向けて: 概要とセッション趣旨	金谷 有剛 海洋研究開発機構	持田 陸宏 (名古屋大学 宇宙 地球環境研究所)
15:30	15:55	S1-02L	ロング	大気化学の将来構想: 温室効果気体とオゾン層破壊物質	梅澤 拓 国立環境研究所	
15:55	16:20	S1-03L	ロング	大気化学の将来構想: 大気汚染物質群の排出・化学過程・濃度のリンクとSLCFsとしての気候・健康影響解明	金谷 有剛 海洋研究開発機構	
16:20	16:35	休憩(15分)				
16:35	17:00	S1-04L	ロング	大気化学の将来構想: 未来の大気化学のための室内実験	江波 進一 国立環境研究所	金谷 有剛 (海洋研究開発機構)
17:00	17:25	S1-05L	ロング	大気化学の将来構想: 陸域生態系と大気化学	持田 陸宏 名古屋大学 宇宙 地球環境研究所	
17:25	17:50	S1-06L	ロング	大気化学の将来構想: 人新世における海洋エアロゾル・生物の気候フィードバック	伊藤 彰記 海洋研究開発機構	
17:50	17:55	-	-	全体コメント	-	
17:55	18:00	1日目終了・LOCアナウンス				
19:00	20:30	ナイトセッション (@Zoom1)				

2日目:11月10日(水)

時間	講演番号 (★:学生)	発表形態	タイトル	発表者	座長	
9:00	9:05	LOCアナウンス				
口頭発表③: 装置・手法開発 (@Zoom1)						
9:05	9:20	O2-01	ショート	画像解析によるエアロゾル濃度推定アルゴリズム	佐藤 知紘 情報通信研究機構	中山 智喜 (長崎大学)
9:20	9:35	★O2-02	ショート	マルチスペクトルカメラ(MSC)による大気中水蒸気の2次元空間分布の高速推定	西脇 郁弥 千葉大学 環境リモートセンシング研究センター	
9:35	9:50	O2-03	ショート	超小型衛星用の高分解能分子評価分光器(MAHOS)の開発	中川 真秀 情報通信研究機構	
9:50	10:05	★O2-04	ショート	大気中微量水素の安定同位体比測定法開発	杉本 颯馬 東京工業大学 物質理工学院	
10:05	10:20	O2-05	ショート	Single-Particle Extinction and Scattering法を用いたサブミクロン鉍物ダスト粒子の検出	吉田 淳 国立極地研究所	
10:20	10:35	休憩(15分)				
口頭発表④: エアロゾル (@Zoom1)						
10:35	10:50	O2-06	ショート	SPES法に基づく名古屋都市大気の水溶性エアロゾルの観測	大畑 祥 名古屋大学 宇宙地球環境研究所	栗栖 美菜子 (海洋研究開発機構)
10:50	11:05	O2-07	ショート	微量元素含有エアロゾルの高時間分解能観測と個別粒子解析	木名瀬 健 海洋研究開発機構	
11:05	11:20	★O2-08	ショート	多数の小型センサを用いた長崎「精霊流し」行事における爆竹起源PM _{2.5} の時空間変動の計測	鐘ヶ江 健太 長崎大学大学院 水産・環境科学総合研究科	
11:20	11:45	★O2-09L	ロング	再解析エアロゾルデータの精度検証に基づくインドシナ半島の光散乱/吸収AODの時空間変動	大野 健 千葉大学 環境リモートセンシング研究センター	
11:45	12:00	★O2-10	ショート	都市域豪雨事例に注目した大気汚染物質が雲微物理過程および化学特性に及ぼす影響の推定	梶川 友貴 筑波大学	
12:00	13:10	昼休憩(70分)				
日本大気化学会 会員集会・奨励賞記念講演等 (@Zoom1)						
13:10	14:30	会員集会・奨励賞授与式・記念講演				
14:30	14:35	休憩(5分)				
ポスターセッション② (@Zoom2 and Slack)						
14:35	15:55	ポスター発表(前半40分奇数番号・後半40分偶数番号を中心に発表)				
15:55	16:05	休憩(10分)				
口頭発表⑤: 化学反応過程 (@Zoom1)						
16:05	16:20	★O2-11	ショート	C2クリーギー中間体が関与する大気反応過程の研究(2)	川越 博之 北海道大学大学院 環境科学院	藪下 彰啓 (九州大学)
16:20	16:45	O2-12L	ロング	大気化学モデルを用いた大気酸化反応系でのOH反応性予測における準揮発性有機化合物の不均一消失の影響	坂本 陽介 京都大学	
16:45	17:10	O2-13L	ロング	How do missing OH reactivity and heterogeneous HO ₂ /RO ₂ radicals loss affect ozone production during the 2020 AQUAS (Air QUALity Study) Kyoto campaign?	Jiaru Li 京都大学大学院 地球環境学学	
17:10	17:15	2日目終了・LOCアナウンス				
17:15	18:30	(各自、懇親会のための夕食やお飲み物をご準備ください)				
18:30	20:30	懇親会(会場は別途連絡)				

3日目:11月11日(木)							
時間	講演番号	発表形態	タイトル		発表者		座長
9:00	9:05	LOCアナウンス					
口頭発表⑥: 温室効果気体/数値モデル (@Zoom1)							
9:05	9:20	O3-01	ショート	地上観測データによる国内メタン濃度の経年変化	速水 洋	早稲田大学	笹川 基樹 (国立環境研究所)
9:20	9:35	O3-02	ショート	CH ₄ surface flux estimation using local ensemble transform Kalman filter	Jagat Bisht	海洋研究開発機構	
9:35	9:50	O3-03	ショート	衛星観測を用いた領域二酸化炭素収支推定	眞木 貴史	気象研究所	
9:50	10:15	O3-04L	ロング	質量比混合法で調製された標準ガスはどこまで信頼できるのか?	青木 伸行	産業技術総合研究所	
10:15	10:30	休憩(15分)					
口頭発表⑦: 温室効果気体/数値モデル/COVID-19の大気環境影響評価 (@Zoom1)							
10:30	10:45	O3-05	ショート	GOSAT-GW衛星による温室効果ガス及び大気汚染物質の観測	谷本 浩志	国立環境研究所	山地 一代 (神戸大学)
10:45	11:00	O3-06	ショート	GOSAT-GW衛星観測をサポートするための輸送モデル開発状況	山下 陽介	国立環境研究所	
11:00	11:15	O3-07	ショート	三酸素同位体組成($\Delta^{17}O$)を用いた化学輸送モデル内の硫酸エアロゾル生成過程の検証と改良	板橋 秀一	電力中央研究所	
11:15	11:30	O3-08	ショート	Examining air quality change during COVID-19 lockdown period in Delhi	Joseph Ching	気象研究所	
11:30	11:45	O3-09	ショート	新型コロナウイルス蔓延期間における全球NO _x ・SO ₂ 排出量減少が二次生成無機エアロゾル分布に与えた影響	関谷 高志	海洋研究開発機構	
11:45	11:50	LOCアナウンス					
11:50	12:05	閉会式・学生優秀賞の発表・表彰 (@Zoom1)					